

様式2 再生資源利用促進計画書(実施書) ー建設資材搬出工事用ー

ー「建設リサイクルガイドライン」様式ー

建築工事中において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

1.工事概要 表面(様式1)に必ずご記入下さい

2.建設副産物搬出計画(実施)

現場内利用の欄には、発生量(掘削等)のうち、現場内で利用したものについて御記入ください。

コード*14(コード*13で「7.内陸処分場」を選択した場合のみ記入)

1.山砂利等採取跡地 2.処分場の覆土 3.池沼等の水面埋立 4.谷地埋立 5.農地受入 6.その他

建設副産物の種類	①発生量 (掘削等) =②+③+④	現場内利用・減量				現場外搬出について										再生資源利用			
		現場内利用		減量化		搬出先名称		区分	施工条件の内容 コード*12	搬出先場所	住所コード *4	運搬距離 千 百 + 十 ー	搬出先の種類 コード*13	受入地の用途 コード*14	④現場外搬出量	うち現場内改良分	⑤再生資源利用促進量 (注2)	促進率 ②+③+⑤ (%)	
		②利用量	うち現場内改良分	減量法 コード*11	③減量化量	3ヶ所まで記入できます。4ヶ所以上にわたる時は、用紙を換えて下さい。	どちらかに○を付けて下さい。												
特定建設資材廃棄物	コンクリート塊	100.0 トン	1 トン	30.0 トン		搬出先1 ○○リサイクル(株)○○工場	公共	民間	1	燕市○○	1 5 2 1 3	1 0 km	2		70.0 トン	トン	70.0 トン	100.0 %	
	建設発生木材 (木材が廃棄物になったもの)	10.0 トン				搬出先2 ○○(株)チップ化工場	公共	民間	1	燕市○○	1 5 2 1 3	1 5 km	2		8.0 トン	トン	8.0 トン	80.0 %	
		搬出先3				トン	搬出先1 (株)○○中間処理施設	公共	民間	1	燕市○○	1 5 2 1 3	5 km	9		2.0 トン	トン	トン	%
建設汚泥		アスファルト・コンクリート塊	300.0 トン				搬出先1 ○○道路(株)○○工場	公共	民間	1	燕市○○	1 5 2 1 3	1 5 km	2		300.0 トン	トン	300.0 トン	100.0 %
	建設発生木材 (伐木材、除根材など)	10.0 トン				搬出先2	公共	民間				km			トン	トン	トン	%	
		搬出先3				トン	搬出先1 ○○(株)チップ化工場	公共	民間	1	燕市○○	1 5 2 1 3	1 5 km	2		8.0 トン	トン	8.0 トン	80.0 %
建設混合廃棄物		建設汚泥	800.0 トン			3	50.0 トン	搬出先2 (株)○○中間処理施設	公共	民間	1	燕市○○	1 5 2 1 3	5 km	9		2.0 トン	トン	トン
	金属くず	搬出先3				トン	搬出先1 ○○(株)	公共	民間	2	燕市○○	1 5 2 1 3	4 0 km	2		260.0 トン	トン	260.0 トン	32.5 %
		搬出先2				トン	搬出先1 ○○処分場	公共	民間	3	燕市○○	1 5 2 1 3	1 0 km	7		490.0 トン	トン	トン	%
搬出先3					トン	搬出先1 ○○リサイクルセンター	公共	民間	2	燕市○○	1 5 2 1 3	1 5 km	2		30.0 トン	トン	30.0 トン	100.0 %	
廃プラスチック	搬出先1				トン	搬出先1 ○○リサイクルセンター	公共	民間	2	燕市○○	1 5 2 1 3	1 5 km	2		2.0 トン	トン	2.0 トン	100.0 %	
	紙くず	2.0 トン				搬出先2	公共	民間				km			トン	トン	トン	%	
		搬出先3				トン	搬出先1 ○○リサイクルセンター	公共	民間	2	燕市○○	1 5 2 1 3	1 5 km	2		2.0 トン	トン	2.0 トン	100.0 %
アスベスト (飛散性)		1.0 トン				搬出先1	公共	民間				km			トン	トン	トン	%	
	搬出先2				トン	搬出先1 ○○処分場	公共	民間	3	燕市○○	1 5 2 1 3	1 0 km	7		1.0 トン	トン	1.0 トン	0.0 %	
	搬出先3				トン	搬出先1 ○○処分場	公共	民間	3	燕市○○	1 5 2 1 3	1 0 km	7		1.0 トン	トン	1.0 トン	0.0 %	
その他の分別された廃棄物	1.0 トン					搬出先1	公共	民間				km			トン	トン	トン	%	
	搬出先2				トン	搬出先1 ○○処分場	公共	民間	3	燕市○○	1 5 2 1 3	1 0 km	7		1.0 トン	トン	1.0 トン	0.0 %	
	搬出先3				トン	搬出先1 ○○処分場	公共	民間	3	燕市○○	1 5 2 1 3	1 0 km	7		1.0 トン	トン	1.0 トン	0.0 %	
第一種建設発生土	2,000.0 地山m ³					搬出先1 ○○工事	公共	民間	1	燕市○○地先	1 5 2 1 3	5 km	1		1,200.0 地山m ³	地山m ³	2,000.0 地山m ³	100.0 %	
	第二種建設発生土	搬出先2 ○○ストックヤード				地山m ³	搬出先1 ○○ストックヤード	公共	民間	2	燕市○○地先	1 5 2 1 3	8 km	4		800.0 地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
		搬出先3				地山m ³	搬出先1 ○○ストックヤード	公共	民間	2	燕市○○地先	1 5 2 1 3	8 km	4		800.0 地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
第三種建設発生土		地山m ³				地山m ³	搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
	搬出先2				地山m ³	搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	搬出先3				地山m ³	搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
第四種建設発生土	1,700.0 地山m ³	3	700.0 地山m ³			搬出先1 ○○工事	公共	民間	1	燕市○○地先	1 5 2 1 3	1 0 km	1		600.0 地山m ³	地山m ³	600.0 地山m ³	76.5 %	
	搬出先2				地山m ³	搬出先1 ○○処分場	公共	民間	3	燕市○○地先	1 5 2 1 3	2 0 km	7	1	400.0 地山m ³	地山m ³	400.0 地山m ³	%	
	搬出先3				地山m ³	搬出先1 ○○処分場	公共	民間	3	燕市○○地先	1 5 2 1 3	2 0 km	7		400.0 地山m ³	地山m ³	400.0 地山m ³	%	
浚渫土	地山m ³					搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	搬出先2				地山m ³	搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	搬出先3				地山m ³	搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
合計	3,700.0 地山m ³					搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	搬出先2				地山m ³	搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	搬出先3				地山m ³	搬出先1	公共	民間				km			地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
コード*13で「7」選択時に記入																			

コード*10
1.路盤材
2.裏込材
3.埋戻し材
4.その他(具体的に記入)

コード*11
1.焼却
2.脱水
3.天日乾燥
4.その他(具体的に記入)

コード*12
施工条件について
1.A指定処分
(発注時に指定されたもの)
2.B指定処分
(発注時には指定されていないが、
発注後に設計変更し指定処分とされたもの)
3.自由処分

コード*13(詳細は「表-4」参照のこと)
再生資源利用促進
(再生利用された場合)
1.他の工事現場(内陸:公共、民間を含む)
2.再資源化施設(土質改良プラントを含む)
3.有償売却(工事請負会社が建設副産物を売却し、
代金を得た場合)
4.建設発生土ストックヤード(再利用工事が決まっている
場合)
5.海面埋立事業(海岸、海浜事業を含む)

最終処分場・その他
(処分された場合)
6.最終処分場(海面処分場)
7.最終処分場(内陸処分場)
8.建設発生土ストックヤード(再利用工事未定)
9.焼却施設・最終処分場へ持ち込むための中間
処理施設
10.その他(具体的に記入)

注2:再生資源利用促進量について
現場外搬出量④のうち、搬出先の種類
(コード*13)が1~5の合計